

(公財) ミズノスポーツ振興財団 2013 (平成25) 年度事業報告

2013 (平成25) 年度事業報告は以下の通りです。

I. 国民スポーツ・生涯スポーツの普及振興に対する助成		4,050万円
1. NPO法人 アオダモ資源育成の会	(100万円)	
2. NPO法人 全国ラジオ体操連盟	(100万円)	
3. (公財) 全日本ボウリング協会	(100万円)	
4. 第69回国民体育大会	(900万円)	
(1) 本大会	(長崎) 《500万円》	
(2) スケート及びアイスホッケー	(栃木) 《200万円》	
(3) スキー	(山形) 《200万円》	
5. (公財) 日本体育協会	(2,250万円)	
(1) 国体推進事業協力、日本スポーツ少年団 全国大会協賛及び日本体育協会情報提供事業	《800万円》	
(2) ブロック別総合体育大会 (ブロック国体)	《450万円》	
(3) 日本スポーツマスターズ2013 (北九州)	《100万円》	
(4) 総合型地域スポーツクラブ育成、活動推進	《500万円》	
(5) 「体育の日」中央記念行事	《100万円》	
(6) 生涯スポーツ・体力づくり全国会議2014 (山口)	《300万円》	
6. NPO法人 日本ティーボール協会	(100万円)	
7. (一財) 世界少年野球推進財団	(100万円)	
8. (公財) 日本障がい者スポーツ協会	(100万円)	
9. (公財) 日本スポーツクラブ協会	(150万円)	
10. (公財) 日本スポーツ仲裁機構	(150万円)	
II. 地域スポーツの普及振興に対する助成		200万円
1. (公社) 全国スポーツ推進委員連合	(100万円)	
2. (公財) ベルマーク教育助成財団	(100万円)	
III. 学校・社会体育の振興に対する助成		400万円
1. (公財) 鹿屋体育大学 体育・スポーツ振興教育財団	(100万円)	
2. (公財) 全国高等学校体育連盟	(100万円)	
3. (公社) 日本女子体育連盟	(100万円)	
4. (公財) 日本中学校体育連盟	(100万円)	
IV. 選手強化及び競技力向上に対する助成		3,200万円
1. (公社) 全日本アーチェリー連盟	(100万円)	
2. (一財) 全日本野球協会	(200万円)	
3. (公財) 全日本柔道連盟	(100万円)	
4. (公財) 全日本大学野球連盟	(150万円)	
5. (公財) 日本アイスホッケー連盟	(100万円)	
6. (一社) 日本ボクシング連盟	(100万円)	
7. (公社) 日本エアロビック連盟	(100万円)	
8. (公財) 日本学生野球協会	(100万円)	
9. (公財) 日本高等学校野球連盟	(100万円)	
10. (公財) 日本ゴルフ協会	(200万円)	
11. (公財) 日本サッカー協会	(200万円)	
12. (公財) 日本スケート連盟	(100万円)	
13. (公財) 日本ソフトボール協会	(100万円)	
14. (公社) 全日本テコンドー協会	(50万円)	
15. (公社) 日本トリアスロン連合	(100万円)	
16. (公社) 日本馬術連盟	(100万円)	
17. (公財) 日本バスケットボール協会	(100万円)	
18. (公財) 日本バレーボール協会	(100万円)	
19. (公財) 日本ハンドボール協会	(100万円)	
20. (公社) 日本ボート協会	(100万円)	
21. (公社) 日本ホッケー協会	(100万円)	

22. (公財) 日本野球連盟	(100万円)	
23. (公社) 日本近代五種協会	(100万円)	
24. (公財) 日本ラグビーフットボール協会	(200万円)	
25. (一社) 日本ウエイトリフティング協会	(100万円)	
26. (公財) 日本体操協会	(100万円)	
27. (公財) 日本アンチ・ドーピング機構	(200万円)	
V. ジュニア育成に対する助成		1,400万円
1. NPO法人 柔道教育ソリダリティー	(100万円)	
2. (公財) 日本ソフトテニス連盟	(100万円)	
3. (公財) 日本アイスホッケー連盟	(100万円)	
4. (公財) 日本ゴルフ協会	(200万円)	
5. (公財) 日本ラグビーフットボール協会	(100万円)	
6. (公財) 全日本空手道連盟	(100万円)	
7. (公財) 日本卓球協会	(100万円)	
8. (公財) 日本テニス協会	(100万円)	
9. (公財) 全日本軟式野球連盟	(100万円)	
10. (公社) 日本ライフル射撃協会	(100万円)	
11. (一社) 日本バイアスロン連盟	(100万円)	
12. (公財) 日本レスリング協会	(200万円)	
VI. 国内開催世界選手権大会等への助成		1,100万円
1. 2013世界トライアスロンシリーズ横浜大会	(200万円)	
2. FISジャンプワールドカップ2014札幌大会	(100万円)	
3. FISジャンプワールドカップレディース2014札幌大会	(100万円)	
4. FISジャンプワールドカップレディース2014蔵王大会	(100万円)	
5. ISUグランプリファイナル国際フィギュアスケート競技大会 (福岡)	(200万円)	
6. ISU世界スプリントスピードスケート選手権大会 (長野)	(200万円)	
7. 2013FIG体操個人総合ワールドカップ東京大会	(100万円)	
8. 2013世界女子レスリングコーチクリニック (東京)	(100万円)	
VII. オリンピックムーブメント昂揚に対する助成		5,210.36万円
1. 国際オリンピック委員会	(410.36万円)	
2. NPO法人日本オリンピックズ協会	(100万円)	
3. NPO法人日本オリンピック・アカデミー	(100万円)	
4. (公財) 日本オリンピック委員会	(4,600万円)	
(1) オリンピックパンフレット及びカレンダー作成	《500万円》	
(2) 第22回オリンピック冬季競技大会 (ロシア・ソチ) への選手団派遣事業	《500万円》	
(3) 第6回東アジア競技大会 (中国・天津) への 選手団派遣事業	《200万円》	
(4) 第27回ユニバーシアード競技大会 (ロシア・カザン) への選手団派遣事業	《200万円》	
(5) 第26回ユニバーシアード冬季競技大会 (イタリア・トレンティーノ) への選手団派遣事業	《200万円》	
(6) 第32回オリンピック競技大会の東京招致活動	《2,000万円》	
(7) 東日本大震災復興支援活動	《1,000万円》	
VIII. スポーツに関する科学的・学術的・医学的研究に対する助成		1,484.708万円
1. (独法) 日本スポーツ振興センター 国立スポーツ科学センター	(100万円)	
2. (公財) 日本水泳連盟	(200万円)	
3. (公財) 全日本スキー連盟	(200万円)	
4. (公財) 日本陸上競技連盟	(200万円)	
5. スポーツ学等研究助成 (8件)	(784.708万円)	
(1) 縫い目の高さが野球投球時のボールグリップ力に与える影響 (大阪大学大学院医学系研究科 大学院生 (博士課程) 那須大毅氏)	《100万円》	
(2) 足部形態を踏まえた足部機能評価と運動パフォーマンスの関係性 －足部臨床評価の再考ならびに運動パフォーマンスに及ぼす影響を検討する－ (文京学院大学スポーツマネジメント研究所 研究員 近藤崇史氏)	《99.7万円》	

- (3) 障害者スポーツ映像の視聴が青少年の障害観に与える影響
 (つくば国際短期大学 専任講師 小野聡子氏) 《85.5万円》
- (4) 遅発性筋肉痛を伴わずに筋力および筋量を増加させる伸張性運動プログラムの確立
 (鹿屋体育大学大学院体育学研究科 日本学術振興会特別研究員 前大純朗氏) 《100万円》
- (5) 脛骨疲労骨折の発生リスクを最小化する速度ーピッチ関係の解明
 ((独) 産業技術総合研究所デジタルヒューマン工学研究センター 研究員 保原浩明氏) 《100万円》
- (6) 筋シナジーに基づく、異なる速度の歩行・走行を司る神経機構の解明
 ～運動学習への応用を目指して～
 (東京大学大学院総合文化研究科 修士課程1年 横山 光氏) 《99.508万円》
- (7) ゴールボール選手における身体機能特性と聴覚空間認知能力の基礎研究
 -視覚障害者アスリートの新たなトレーニング法の開発に向けて-
 (早稲田大学スポーツ科学学術院 講師 塩田琴美氏) 《100万円》
- (8) アスリート用スーツによるリアルタイムバイオフィードバック手法の開発
 (早稲田大学理工学術院 研究員准教授 小林 洋氏) 《100万円》

IX. 自主事業

1,000万円

1. ミズノスポーツメントール賞、同ライター賞

合 計

18,045.068万円